毎年
# 8/21は 献血の日

「献血の日」は
こうして
生まれたっち!

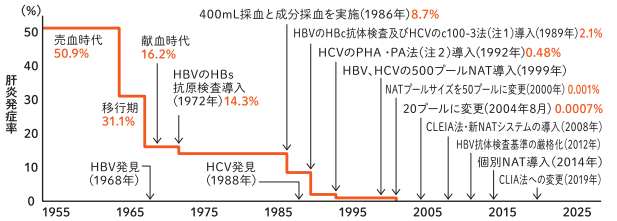
## 献血ってそもそもなぜ始まったの?

日本赤十字社は、1952(昭和27)年に日本赤十字社血液銀行東京業務所を開設し、血液事業を開始しましたが、当時は無償の献血の考え方は根付いておらず、民間の商業血液銀行による買血が盛んであったため、頻回で売血する供血者の「黄色い血」が社会問題になっていました。政府は血液事業の正常化を図るため、1964年(昭和39年)8月の閣議で輸血用血液製剤は献血によって確保することを決定しました。

その結果、国、地方公共団体、日本赤十字社が一体となった献血による血液事業が本格的に始まりました。

### 日本における輸血後肝炎発症率の推移

HBV:B型肝炎ウイルス
HCV:C型肝炎ウイルス




注1) c100-3法:C型肝炎ウイルス発見後早期に開発されたC型肝炎ウイルス抗体検査(第1世代検査法)
注2) PHA・PA法:特異性・感度が改善されたC型肝炎ウイルス抗体検査(第2世代検査法)
※厚生労働省作成「血液事業報告」より引用

これからも安全な血液製剤を安定的に患者さんのもとへ

# 献血へのご協力をお願いいたします。

献血の予約はアプリから

献血Web会員サービス
「ラブラッド」の
ダウンロードはコチラ

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

※AppleおよびAppleロゴは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
※App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
※Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。